

もっとエコなとかちづくり2008

環境を考えるシンポジウム

～みんなでやろうよエコなこと～

北海道洞爺湖サミット開催を契機として、十勝で環境について考え、環境保全などへの取り組みを推進する「もっとエコなとかちづくり2008」を実施しています。その一環として「環境を考えるシンポジウム」を開催します。入場無料で、申し込みの必要はありません。多くの方々の参加をお待ちしております。

GGAA 国際プレシンポジウム

6/27(金) 13:30～16:00

とかちプラザ レインボーホール

GGAA「畜産における温室効果ガスの抑制と利用に関する国際会議」の本会議が2009年カナダで予定されています。そのプレシンポジウムをサミットに合わせて北海道十勝で開催します。カナダや韓国の研究者が講演します。

環境を考える シンポジウム

6/28(土) 12:30～16:50

とかちプラザ 大集会室

地球温暖化防止対策など十勝のエコな取り組みについて、市民(団体)、企業、行政などが活動報告や提案・提言、意見交換を行うシンポジウムです。

エコに関する講演会 【帯広畜産大学出前講座】

6/28(土) 13:20～17:00

とかちプラザ 視聴覚室

「エコな食生活」、「エコな日常生活」、「エコな環境保全」をテーマに、帯広畜産大学関係者が講演します。

エコ縁日(展示・体験ブース) 環境パネル展

6/27・28(金・土) 27日11:00～17:00
28日 9:00～17:00

とかちプラザ アトリウム・大集会室

地球温暖化防止のための住民・企業・行政の取り組みを紹介するブース展や、マイ箸作りなどの体験コーナーを設置します。



主催：帯広畜産大学・GGAA国際プレシンポジウム実行委員会・帯広開発建設部・帯広市・北海道十勝支庁
後援：もっとエコなとかちづくり応援隊・帯広市環境保全推進会議

事務局：十勝支庁 地域政策課 TEL: 0155-26-9022 帯広市 市民環境部 環境課 TEL: 0155-65-4135

GGAA国際プレシンポジウム

日時：6月27日(金) 13:30-16:30
会場：とがちプラザ レインボーホール(2階)

GGAA(Greenhouse Gases and Animal Agriculture)とは、「畜産における温室効果ガスの抑制と利用に関する国際会議」のことをいいます。2001年に帯広畜産大学が中心となり始まった帯広発祥の国際学会で、これまで2001年に帯広市、2005年にスイス・チューリッヒ、2007年にニュージーランド・クライストチャーチで開催されました。第4回の次回は2009年カナダでの開催が有力視されています。来年の開催を一年後に控えて、同学会発祥の地「帯広」でGGAA国際プレシンポジウムを開催することになりました。

シンポジウムの内容は、農業に起因する温室効果ガスの低減、化石燃料代替再生エネルギーの創生、化学肥料消費を低減する持続的農業の構築についてです。

以上の内容を一般の来場者に幅広く理解していただけるように発表する予定です。

『シンポジウムスケジュール』

- 13:35~14:10 挨拶 長澤学長・実行委員会高橋委員長他
- 14:10~14:50 基調講演 Tim McAllister(カナダレスブリッジ農場試験場)
- 15:00~15:30 基調講演 Kyu-Hyun Park(韓国畜産試験場)
- 15:30~15:50 基調講演 鈴木 基之(放送大学教授)
- 16:00~16:05 閉会挨拶 梅津副委員長

主催：GGAA国際プレシンポジウム実行委員会・帯広市
後援：帯広畜産大学・北海道十勝支庁・帯広開発建設部
事務局：北海道バイオマスリサーチ(株) TEL 0155-49-7010

エコに関する講演会「身近なエコ生活」 【帯広畜産大学出前講座】

日時：6月28日(土) 13:20-17:00
会場：とがちプラザ 視聴覚室(2階)

「エコな食生活」、「エコな日常生活」、「エコな環境保全」をテーマに、帯広畜産大学関係者が講演します。

◆エコな食生活

- 「十勝の農産副産物と健康」 福島 道広
- 「植物がもつ優しいちから」 橋本 誠

◆エコな日常生活

- 「財布に優しいゴミゼロ生活」 倉持 勝久
- 「ミルクで健康」 浦島 匡

◆エコな環境保全

- 「家庭菜園の愉悦」 谷 昌幸
- 「財布に優しい環境保全」 関川 三男

環境を考えるシンポジウム

日時：6月28日(土) 12:30-16:50
会場：とがちプラザ 大集会室(1階)

地球温暖化防止対策など十勝のエコな取り組みについて、市民(団体)、企業、行政などが活動報告や提案・提言、意見交換を行うシンポジウムです。

『シンポジウムスケジュール』

- ◆12:30~ 開会・挨拶
もっとエコなとちづくり2008キャンペーン取組み報告
地球温暖化防止のための「とがち」森林づくり宣言
- ◆13:00~14:20 講演
「ドイツの環境保全の取組み」ピアンカ・フルスト氏
(環境カウンセラー、札幌市環境保全アドバイザー)
エネルギー、交通、ゴミなどの分野で、無理なく楽しくできたドイツの仕組みを紹介し、会場との意見交換も予定しています。
- ◆14:20~15:00 住民・行政の取組み事例発表
14:20~「キャンペーン取組み報告」 十勝支庁環境生活課
14:40~「市内清掃活動報告」 クリーンキャンパス21
- ◆15:10~16:00 家庭での取組み事例発表
15:10~「家庭用廃食用油再生利用モデル事業」十勝エネルギーネットワーク
15:40~「割り箸回収システム活動の取組み」帯広NPO28サポートセンター
- ◆16:10~16:50 企業・行政の取組み事例発表
16:10~「フタによる食品廃棄物のリサイクルの実践」小川建設工業(株)
16:30~「新エネ・省エネの取組み」 NEDO技術開発機構
16:50 閉会

エコ縁日(展示・体験ブース)環境パネル展

日時：6月27日(金)11:00-17:00・28日(土)9:00-17:00
会場：とがちプラザ アトリウム(1階)・大集会室(1階)

※体験ブースは6/28(土)12時30分からの開催です。

- 01.家庭用廃食用油再生利用モデル事業 -十勝エネルギーネットワーク
- 02.蛍光灯、乾電池、水銀含有廃棄物のリサイクル-野村興産(株)イトムカ鉱業所
- 03.十勝川でのエコな取り組み -帯広開発建設部治水課
- 04.バイオエタノール ~十勝の農産物がエタノールに~-(財)十勝圏振興機構
- 05.帯広畜産大学をご紹介します！ -帯広畜産大学地域共同研究センター
- 06.もっとエコなとちづくりフェア -北海道十勝支庁環境生活課
- 07.ごみの減量とリサイクル -帯広市清掃事業課
- 08.BDF燃料製造装置の開発事業・機密文書の出張細断とリサイクル-(株)北海道エコシス
- 09.身近なことからエコ活動！(マイ箸づくり)-自然にいいこと、再出発。カンナ・カンナ
- 10.「木質ペレット」バイオマスエネルギーの利用 -帯広市環境課
- 11.十勝でも自然と環境をテーマに市民フォーラムを！-G8サミット市民フォーラム十勝
- 12.ナキウサギを天然記念物に -ナキウサギふぁんくらぶ
- 13.家庭で簡単にできる節水による省エネ -(株)北海道アルファ
- 14.おびひろサケの会からの提案 -おびひろサケの会
- 15.鳥類剥製・図鑑類 -日本野鳥の会
- 16.アウトドアで学ぶ体験学習 -土幌なまくら会
- 17.未来をつくる新エネルギー -ほくでん帯広支店
- 18.「木質ペレット」ストーブの導入促進 -足寄町木質ペレット研究会
- 19.新エネ・省エネの取組み -NEDO 技術開発機構
- 20.ペレットボイラー・ストーブの取組み -日本家畜貿易(株)
- 21.フタによる食品廃棄物のリサイクル -小川建設工業(株)
- 22.十勝の森づくりの取組み／とちの木を体感！ -北海道十勝支庁林務課
- 23.バイオマス資源の有効活用による地域循環型農業 -北海道十勝支庁整備課